

社会変革する

CIVIC REVOLUTIONARIES

Igniting the Passion for Change in America's Communities



地域市民

スチュワードシップとリージョナル・ガバナンス

D.ヘントン J.メルビル K.ウオレシユ
小門 裕幸 監訳
榎並 利博・今井 路子 翻訳

A5判・332頁・上製 定価 本体2,800円＋税

地域社会再生のバイブルとなる一冊！

地域づくりの原理と全米各地の再生事例を紹介

本書は、地域社会構築の原理・原則を説明しながら、ITネットワークの活用、住民の地域への参加・関与・実践、地域内組織の連携等により地域課題の解決を図った地域市民の取組みを紹介したものです。

不況にあえぐ地域において、産・学・行政のリーダーがどのように行動を起こし、新しい地域コミュニティを作りあげ、そして経済的再生・自立を図ったか、アメリカの各地域の課題とその解決方法が豊富に紹介されています。彼らが訴えるアメリカ建国来継続されている200余年にわたる社会実験の成果である地域社会構築の原理・原則は、変革の時代の我々に多大なる示唆を与えてくれるものです。

市町村合併に揺れる自治体にとって新しい世紀の羅針盤となるべきものであり、今後の地域社会の再構築、地域経済の復興、地域活性化、地域産業振興等のバイブルとして活用すべきものです。

●監訳者紹介

小門 裕幸 *Hiroyuki Kokado*

法政大学キャリアデザイン学部教授
特電子コミュニティ協会代表理事
特サステイナブルコミュニティ研究所代表理事

〈経歴〉昭和45年4月日本開発銀行（現・日本政策投資銀行）入行、(財)国際金融情報センター、日本開発銀行ロサンゼルス事務所、政府系ベンチャーキャピタル、新規事業投資(株)（設立）及び日本開発銀行設備投資研究所などを経て、平成10年11月法政大学教授 エクステンション・カレッジ カレッジ長、平成15年4月キャリアデザイン学部教授。この間、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科、京都大学大学院経済学研究科で非常勤講師を務める。

〈著書〉『サステイナブルコミュニティ』（共著・学芸出版社）、『エンジェルネットワーク』（中央公論社）などがある。

推薦の言葉

分権社会を目指す日本の進むべき道を明確に示唆

本書はアメリカ地域再生の具体例が数多く紹介され、その地域社会構築の原理原則は地域の自立による分権社会を目指す日本の進むべき道を明確に示唆している。

北川 正恭 早稲田大学大学院 公共経営研究科教授



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
<http://www.daiichihoki.co.jp/>

本書の主な内容

再生に成功したアメリカの地域(圏)と我が国の新しい地域像

はじめに

- I アメリカの地域自治
- II アメリカの地域と経済、そしてインターネット革命
- III アメリカのまちづくりと地域圏
- IV 地域再生運動による地域圏形成と新しい自治(ガバナンス)の模索
- V 地域圏への収斂
- VI 我が国の新しい地域像(まとめにかえて)——みすから運命を切り拓く地域

序章 アメリカの社会実験は続く

世代を超えて取り組まれるアメリカの社会実験
アメリカの社会実験を引き継ぐスチュワード
互いに相いれない価値の相克に取り組む
今日の危機的な状況に向かい合う
地域における協働の重大性を認識する
指導原理と実践のポイントの必要性
変革への情熱を燃え上がらせる
変化を継続させるためのサイクル
いかに本書を読み進めるか

第1章 個人とコミュニティ

個人とコミュニティの相克を解決する
取り組むべき現実的な課題
共通の目的をつくりだす

事例

- ▶ サンディエゴ・ダイアログ/シャーロットのボイス&チョイス
- ▶ シリコンバレーの住宅問題改善連盟(HAC)/シリコンバレーのネットデイ・イニシアティブ/デトロイトのモーゼス(MOSES)/カリフォルニア地域指導者センター(CCRL)

実践のポイント(現場からの洞察)

第2章 信頼と説明責任

信頼と説明責任の相克を解消する
取り組むべき現実的な課題
「責任のウェブ」を構築する

事例

- ▶ ミネアポリスの市民リーグ・セント・ポール地域圏/ボルティモアのCPHA
- ▶ エンヴィジョン・ユタ
- ▶ デンバー・マイルハイ協約/ボストン地域、ニューメキシコ州協約

実践のポイント

第3章 経済と社会

経済と社会という相反する価値を調和する
取り組むべき現実的な課題
地域の命脈を握る

事例

- ▶ アプライド・マテリアルズ/シカゴ・メトロポリス2020/テキサス州オースティン
- ▶ シェラ・ビジネス委員会/南フロリダ
- ▶ サンアントニオのプロジェクト・クエスト/ミシシッピ州トッペロ

実践のポイント

第4章 人と地域

住民と地域の相克を解決する
取り組むべき現実的な課題
クリエイティブな結びつきをつくる

事例

- ▶ コミュニティ地域投資推進委員会/クリーブランドのウェストサイド産業維持拡大ネットワーク/アトランタ近隣住区開発パートナーシップ(所得階層混在住区の開発)
- ▶ オレゴン州ポートランド(クリエイティブ産業の育成とまちづくり)/テキサス州オースティン(ドットコム)の繁栄からクリエイティブ産業へ/バーモント州バーリントン(歴史的街区保存を中心市街地再生に結びつけたまちづくり)

実践のポイント

第5章 保守と変革

保守と変革の相克を解消する
取り組むべき現実的な課題
再生のために警戒をつくりだす

事例

- ▶ オハイオ州アクロン(プラスチック・クラスターの形成)/広域ワシントンD.C.(緊急危機対策の構築)
- ▶ ケンタッキー州ルイスビル/ピッツバーグ地域
- ▶ バージニア州リッチモンド/カリフォルニア州フレズノ

実践のポイント

第6章 理想と現実

理想主義と現実主義の調和を図る
取り組むべき現実的な課題
地域に弾性をつくりあげる

事例

- ▶ オクラホマ州オクラホマシティ/テネシー州チャタヌーガ
- ▶ ジョージア州アトランタ/ワシントン州シアトル

実践のポイント

第7章 新たな市民革命家の台頭

スチュワードシップへの呼びかけに応える
相反するアメリカの価値を調和する: 指導原理

- 個人とコミュニティを調和させる:
共通の目的をつくりだそう
- 信頼と説明責任を調和させる:
責任のウェブをつくりだそう
- 経済と社会を調和させる:
命脈を握る基幹循環を強化しよう
- 人と地域を調和させる:
創造的な連携をつくりだそう
- 保守(現状維持)と変革を調和させる:
再生のための警戒を怠らないようにしよう
- 理想主義と現実主義を調和させる:
地域の弾性をつくりだそう

コミュニティ改革の情熱に火をつける

新時代の課題に対処するためにアメリカの社会協約を再生する